

# 地球規模水循環変動が食料生産に及ぼす影響の評価と対策シナリオの策定

## 1. 趣旨

近年、世界各地で干ばつの多発、河川・湖沼の水涸れなど、水循環変動に起因する水問題が深刻化してきている。また、人口増加や食料増産等に伴い水需要が増大するとともに、森林伐採や降雨パターンの変化等による水資源量の変動が生じており、このような地球規模の水循環変動は、世界の水需給の逼迫と食料生産力の低下をもたらすことが懸念されている。

このような中、食料の多くを海外に依存し、これを通じて世界の水を大量に輸入している我が国としては、水循環変動への対応が重要な課題となっている。

以上を踏まえ、地球規模の水循環変動が食料生産に及ぼす影響の評価・予測と対策シナリオの策定を行うものとし、我が国の食料の安定供給の確保並びに世界の水問題の解決及び食料需給変動の安定化に資する。

## 2. 内容

### (1) 全球水循環観測プログラム

#### ①水循環変動モニタリング

- ・流域における水循環変動の把握

### (2) 水循環変動と人間社会との相互影響評価プログラム

#### ①水循環と食料生産の相互影響評価

#### ②農業用水と水循環変動の相互影響評価

- ・食料生産変動因子の分析と影響評価法の開発
- ・水循環変動を組み込んだ食料需給モデルの開発
- ・参加型水管理の比較制度研究と制度設計手法の開発

### (3) 対策シナリオ技術開発の総合評価プログラム

#### ①水循環の影響を最小化するためのシナリオ策定

- ・食料生産の安定化に必要な農業・天然資源の管理に関する対策シナリオの提案

3. 実施主体 独立行政法人

4. 実施期間 平成15年度～平成19年度

5. 平成18年度概算決定額 84 ( 99 ) 百万円

(担当課：農林水産技術会議事務局 国際研究課)